

●No Maps の開催について

10 月 5 日から 15 日の 11 日間にわたり「No Maps」を開催します。

「No Maps」は、Conference (会議)、Exhibition (展示)、Event (興行)、Meet-up (交流)、Experiment (実験) の 5 つの事業区分から構成され、クリエイティブ産業の活性化や創業支援、新産業の創造、札幌・北海道の魅力向上などを目的としています。

先端テクノロジーや斬新なアイデアを軸としたセミナーや展示、さまざまなイベント等を通して「新しい価値観」「新しい文化」「新しい社会の姿」を提案し、新たなビジネスを生み出すとともに、加速させるための場としていきます。

1 「No Maps」について

(1) メイン会期

10 月 5 日 (木) ～15 日 (日)

(2) 目的・概要

札幌・北海道という象徴的な開拓の地で、クリエイティブな発想や技術によって次の社会を創ろうとする“現代的フロンティアスピリット”を持った人たちのためのコンベンション。新たなビジネスを生み出すとともに、加速させるための場として、先端テクノロジーや斬新なアイデアなどを軸とし、市内中心部で展開されるさまざまなイベント等を通して、「新しい価値観」「新しい文化」「新しい社会の姿」を提案する。Conference (会議)、Exhibition (展示)、Event (興行)、Meet-up (交流)、Experiment (実験) の 5 つの事業区分から構成される。

Sapporo Creative Convention



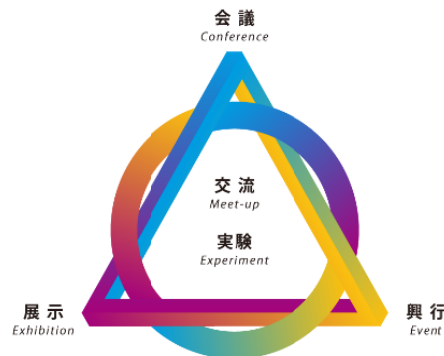
対象コンテンツ

先端テクノロジーや
斬新なアイデアなどが軸



「新しい価値観」「新しい文化」
「新しい社会の姿」を提案

5 つの事業区分



事業目的

- クリエイティブ産業の活性化と他産業への波及
- 創業支援・新産業の創造・投資の促進
- クリエイティブな市民文化の醸成
- 札幌・北海道の国際的知名度・魅力の向上
- 「世界屈指のイノベティブなまち SAPPORO」の実現

(3) 主催

No Maps 実行委員会 (道内企業・大学・官公庁などで構成される。委員長は、伊藤博之・クリプトン・フューチャー・メディア株式会社代表取締役が務める。なお、秋元市長は名誉委員長を務めている。)

2 各事業区分の実施概要 (詳細別紙)

Conference (会議)	
開催期間	10 月 10 日 (火) ～13 日 (金) を中心に期間中多数開催
会場	ACU-A (アスティ 45 16 階)、道新ホールほか
内容	人工知能や IoT (モノのインターネット) など、最先端テクノロジーに触れることができるセミナーや技術シーズ (新しい技術やアイデア、サービス) の事業化を目指したプランを披露する「ピッチコンテスト」など大小合わせて 30 程度のプログラムを開催。

Exhibition (展示)	
開催期間	10月7日(土)～15日(日)
会場	チ・カ・ホ、ACU-Y(読売北海道ビル3階)ほか
内容	先端技術やサービスを紹介するブースを多数出展するほか、学生によるメディアアート作品や道内在住のクリエイターによる作品などを展示。
Event (興行)	
第12回札幌国際短編映画祭	
開催期間	10月5日(木)～12日(木)
会場	札幌プラザ2・5、イベントスペース EDiT ほか
内容	日本を含む世界99の国と地域から応募があった3,524作品の中から厳選したもので約140作品を上映。また、特別招待作品として長編映画「すばらしき映画音楽たち」を北海道の劇場で初上映。
Music Weekend	
開催期間	10月13日(金)～15日(日)
会場	市内ライブハウス・クラブ、わくわくホリデーホールほか
内容	札幌・北海道や全国で活躍するロック、ダンス、ヒップホップ、アイドルなど幅広いジャンルのアーティスト150組以上が出演。2016年に好評だった、道内高校の軽音楽部員による新人大会や道内大学のアカペラサークルによるコンテストも開催。
ジュニア・プログラミング・ワールド2017	
開催日時	10月7日(土) 13:00～17:00
会場	ICC(インタークロス・クリエイティブ・センター)ほか
内容	2020年から小学校でも位置付けられる「プログラミング教育」を体験できる、子ども向けのイベント。プログラミングによるゲーム作りや即興演奏など、9種類の体験プログラムを用意。また、保護者や教員向けに、プログラミング教育の要点を伝えるセミナーや体験イベントも実施する。
Meet-up (交流)	
開催期間	10月10日(火)～13日(金)を中心に期間中開催
会場	ACU-A(アスティ45 16階)特設ラウンジほか
内容	セミナー登壇者や参加企業、来場者、主催者が招へいするスペシャルゲストらが交流できる場を設け、新産業の創出を後押しする。
Experiment (実験)	
世界中で研究開発が進められている先端技術や社会を変える可能性のある技術の実証実験を No Maps で積極的に受け入れ、実証実験等の実施と結果のフィードバックを進め、札幌発の社会実装を目指す。開催期間にかかわらず活動していく。	

3 チケット・フリーパスの販売について(詳細別紙)

第12回札幌国際短編映画祭や Music Weekend の前売りチケットを販売中。9月12日からは、Conference(会議)のチケット「ビジネスカンファレンスチケット」や Meet-up(交流)のチケット「オフィシャル Meet-up イベントチケット」、さまざまなイベントに参加できる「フリーパス」の販売を開始する。

なお、今後、公式ホームページ(<http://no-maps.jp/>)で随時、最新情報をお知らせしていくとともに、9月中旬にはガイドブックを発行する。

問い合わせ先

No Maps 実行委員会 佐藤・廣瀬

電話：812-2000、ファクス：812-2001、Eメール：info@no-maps.jp

Sapporo Creative Convention



No Maps 2017 事業概要およびチケットについて

1 事業概要について	1
◇ Conference (会議)	1
◇ Exhibition (展示会)	4
◇ Event (興行)	4
◇ Meet-up (交流)	9
◇ Experiment (実験)	9
2 チケットについて	10

1 事業概要について

◇Conference（会議）

- 開催期間：10月10日（火）～13日（金）
- 会場：ACU-A（アスティ 45 16階）※一部例外あり
- 申し込み：必要（一部有料）
- 主な内容：

日時	テーマ	登壇者
10/10	「農業×TECH」（仮）	北海道大学大学院情報科学研究科 特任教授 山本 強
	「林業×TECH」（仮） 若者が入りやすい職場環境、子供たちの未来へ誇れる森。それらを作っていくには、単純な作業の効率化だけではない発想の転換が必要。最新技術を取り込んでいく取組をしている林業ハッカソンを紹介。	鹿児島大学 農学系 教授 寺岡 行雄 NPO 法人森と IT 理事長 國枝 裕介
	「ITがもたらす地方創生」 地域の課題解決や経済の復興に対し、ITの活用が促されている昨今、実際にどういった事例があり、どのように進んでいるのか。ITを活用した地方創生の今を探るとともに、その未来について考える。	No Maps 実行委員会 委員長 伊藤 博之 天塩町 副町長 齊藤 啓輔 神戸大学大学院システム情報学 研究科 准教授 藤井 信忠 他
	「教育 2020 年問題～IT教育のこれから」 教育の 2020 年問題として、大学入学共通テストでのコンピューター端末の導入や小中学校で「デジタル教科書」の使用が認められること、小学校でのプログラミング教育が必修となることが挙げられ、教育は IT とどう向き合ったらよいのか、その姿勢が問われている。現状の課題を明らかにし、どのように進めていけばよいのか、その解決策をとともに探る。	No Maps 実行委員会 委員長 伊藤 博之 他
10/11	「人工知能カンファレンス/農業、漁業、産業、観光、そして AI（仮）～IoT、ビッグデータを利用した北海道からの人工知能の取組へ～」 最近 AI がブームであるが、これはディープラーニングなどの機械学習の技術がもとになっている。機械学習を行うためには膨大なデータが必要。IoT やビッグデータという情報技術にも注目が集まっている。北海道は農業、漁業、観光など膨大なデータの宝庫であり、データを生かしてその先を目指すことが期待されている。北海道ならではの情報技術の最先端の取組を取り上げる。 ※ <u>有料</u> （1,500 円）	公立はこだて未来大学 副理事長兼教授 松原 仁 ㈱日立製作所 基礎研究センター シニアプロジェクトマネージャー 吉野 正則 ㈱ファームノートホールディングス 代表取締役 小林 晋也 公立はこだて未来大学 マリン・IT ラボ所長 和田 雅昭 北海道大学大学院情報科学研究科 教授 川村 秀憲 公立はこだて未来大学 システム情報 化学部 複雑系知能学科 鈴木 恵二

	<p>「地域を動かす。地方創生の今と未来。」</p> <p>地方には、様々な課題がある。例えば、人口減少、少子高齢化、教育、雇用など。人と情報の動きが流動的となった今、昔とは違った視点での地方創生が求められている。時代と地域の潮流を見極め、地方創生の最前線で戦う公務員を迎え入れ、各々の取組を語り、地域の今と未来を考える。</p>	<p>天塩町 副町長 齊藤 啓輔 江別市 企画政策部 政策推進課 主査 岩村 太郎 空知総合振興局 地域政策課 主任 木内 俊太郎 NPO 法人えんおこ 理事 原田 啓介</p> <p style="text-align: right;">他</p>
	<p>「地方創生コンテンツツーリズム×映像カンファレンス」 (仮)</p>	<p>デジタルハリウッド大学 教授 吉田 就彦 (株)Journal Entertainment Tribute 代表取締役社長 新鞍 トシヤ</p> <p style="text-align: right;">他</p>
	<p>「北海道×ドローンシンポジウム」</p> <p>北海道の広い大地を効率的に管理していくためには、ドローンの導入が期待されており、北海道がドローンの先端地域の場として成長する可能性を秘めている。本シンポジウムでは、ドローン業界最大のコミュニティである(一社)日本ドローンコンソーシアムにより、ドローン業界の動向や北海道での先端的な取組(AI 搭載・農業分野利用)を紹介する。</p>	<p>JDC 北海道地域部会長 田邊 龍彦 (株)フォテック 小玉 哲大 合同会社 アグリセンシング 吉田 正巳</p>
10/12	<p>「地域社会とモビリティの将来、そして AI」</p>	<p>サツドラホールディングス(株) 代表取締役社長 富山 浩樹 トヨタ自動車(株) e-TOYOTA 部 担当部長 佐々木 英彦 北海道大学大学院 情報科学研究科 教授 川村 秀憲 AI TOKYO LAB(株) 代表取締役社長 北出 宗治</p>
	<p>「AI 技術による価値創造に向けて」(仮)</p>	<p>NEC 日本電気(株) SI・サービスエンジニアリング統括ユニット AI・アナリティクス事業開発本部 シニアエキスパート 坂田 一拓</p>
	<p>「X ビジネストークセッション～「X ビジネス」が紡ぎ出す秀逸な技術・ビジネスモデルの掛け算」</p>	<p>経営コンサルタント X ビジネス協議会アドバイザーボード ショーン・マクアードル・川上 (株)矢野経済研究所 代表取締役社長 水越 孝 (株)ブシロード 取締役 橋本 義賢 アライヴマテリアル(株) 代表取締役 細貝 淳一 (一財)スタートアップ・リーダーシップ・プログラムジャパン 新村 和大</p>

	<p>「ブロックチェーンがもたらす未来」</p> <p>ビットコインに代表される仮想通貨の基盤技術に留まらず、社会の仕組みまでも変革できる可能性を持ち、第3のIT革命といわれている「ブロックチェーン」。ブロックチェーンの技術にはどのような可能性があるのか、世界ではブロックチェーンの活用によりどのようなことが起きているのかを講演とパネルディスカッションを通してお届けする。</p>	<p>シビラ(株) 篠原 裕幸 (株)グラコネ 藤本 真衣 公認会計士 柿澤 仁 トーマツベンチャーサポート(株) 大平 貴久</p>
	<p>「宇宙はもうSFじゃない、すぐそこにあるリアル」</p> <p>日本、北海道の宇宙を舞台にビジネスを展開しているベンチャーの方々から現在取り組んでいるプロジェクトについて伺う。また、今起きている革命的な技術革新と宇宙の関わりについて、スピーカーの未来予測を交えて宇宙ビジネスの将来について議論を交わす。 ※場所：道新ホール 有料1,500円</p>	<p>北海道大学公共政策大学院 教授 鈴木 一人 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構研究開発部門 主任 岩渕 泰晶 インターステラテクノロジス(株) 代表取締役社長 稲川 貴大 (株)ALE 代表取締役社長 岡島 礼奈</p>
10/13	<p>「HMCC Seminar & Award & Meetup」</p> <p>「モンスター」こと『モンスターストライク』の生みの親、(株)オカチキ代表取締役兼ゲームプロデューサー岡本吉起氏をお招きし、『モンスターストライクで思う、今までのこれからのゲーム』をテーマに講演。</p>	<p>(株)オカチキ 代表取締役兼ゲームプロデューサー 岡本 吉起</p>
	<p>「人工知能×将棋/将棋が見せてくれた人工知能の世界」(仮)</p> <p>どのようにしてコンピューター将棋が強くなったかを知ってその強くなったコンピューター将棋と人間がどのような関係になっていくかを検討することは、これからの人間と人工知能の付き合い方を考える上でよい参考になるはずである。棋士とコンピューター将棋の関係者を招き、その未来を紐解く。</p>	<p>公益財団法人 日本将棋連盟 棋士 千田 翔太 公立はこだて未来大学 副理事長兼教授 松原 仁 東京大学 准教授 鶴岡 慶雅 囲碁・将棋プログラマー 山下 宏 電気通信大学 助教授 伊藤 毅志</p>

◇Exhibition (展示会)

■開催期間：10月7日(土)～15日(日)

■会場：チ・カ・ホ、ACU-Y (読売北海道ビル3階)

■申し込み：不要(無料)

■主な内容：

- ・「Trade Show (BtoC)」(チ・カ・ホ)
- ・「Trade Show (BtoB)」(ACU-Y)
- ・ローカルクリエイターズエキシビジョン

創造都市さっぽろメディアアーツ、個人クリエイター作品、官公庁や研究機関の研究開発成果などの展示を行う(予定)。

◇Event (興行)

「第12回札幌国際短編映画祭」

■開催期間：10月5日(木)～12日(木)

■会場：札幌プラザ2・5、専門学校札幌マンガ・アニメ学院など

■申し込み：必要(有料、高校生以下無料)

■主な内容：

・国際審査員

サム・モリル vimeo ディレクター

戸田 信子 作曲家/音楽プロデューサー

ウォーレン・シン フィルム・プログラマー

・特別招待作品 「すばらしき映画音楽たち」(北海道での劇場初上映)

映画史に輝く幾多の名曲がどのようにして生まれたのかが紐解かれる、貴重な音楽ドキュメンタリー

・コンペティション

フィルムメーカー部門：2プログラム、15作品

ナショナルプログラム部門：3プログラム、15作品

インターナショナルプログラム部門：6プログラム、43作品

ファミリー・チルドレン部門：1プログラム、8作品

・セレクション

北海道セレクション：3プログラム、15作品

ジャパン・パノラマ：3プログラム、17作品

・アワードセレモニー 10月8日(日)17:00 STVホール

・セミナー・ワークショップ

「感動の映画は音楽から生まれる」

日時・会場：10月7日(土)11:00～12:30、チ・カ・ホ北3条広場

内容：映画音楽作曲家の戸田 信子氏による「すばらしき映画音楽たち」の解説や映画音楽が映画でどれだけ重要な役割を果たしているのか、語っていただく。

「vimeo Staff Picksの秘密」

日時・会場：10月9日(月・祝)11:00～12:30、イベントスペース EDiT

内容：vimeo キュレーションチームディレクターである、サム・モリル氏による、映像クリエイターに絶大な人気の動画共有サイトの解説。

「ストックフォトの世界」

日時・会場：10月8日（日）11：00～16：00、Mirai.st café

内容：モデルを使つての実際のビデオ撮影会を行い、ディレクションから作品納品までのフローを説明。また、フィルムメーカーと役者の交流パーティーを開催。

「Music Weekend」

■開催期間：10月13日（金）～15日（日）

■会場：市内ライブハウス・クラブハウスなど

■申し込み：必要（有料、一部無料）

■主な内容

開演日時	イベント名・概要	出演アーティスト	場 所
10/13 19：00	<p>「FONS6UP」</p> <p>WESS と FM NORTH WAVE の共同開催によるライブイベント「FONS (Find Out New Sensation)」。</p> <p>新しい音楽を追求しているミュージシャンやあなたの中にある音楽を提供します！</p>	Elephant Gym、 FLUX、Magnolian、 The Cynical Store、 Ryu Matsuyama	KLUB COUNTER ACTION (中央区南 2 条西 1 丁目 6-1 広和ビル 2F)
10/13 19：00	<p>「CROSS POINT」</p> <p>音楽のジャンルや言葉、国境を超えて交わるポイント、世界中の音楽が交わるポイントを作り、ミュージシャンとリスナー、メディアや音楽関係者を点から線に変えていくことを目的とした多国籍ライブイベント「CROSS POINT」が初開催！ノルウェー、韓国、日本のアーティストが交わるボーダレスな瞬間を見逃すな！！</p>	Ask Carol、 Sultan of the Disco、 Parasol、KAN SANQ、木歩	KRAPS HALL (中央区南 4 条西 6 丁目 5-1)
10/13 19：30	<p>「Elektrobump」</p> <p>現在のエレクトロニック／ダンスミュージックシーンのフロントラインに立つ、日本の若手トラックメーカー・クリエイターが mole に集結するパーティー。エレクトロ・ハウス・ベースミュージック・EDM・トラップ・ジュークなど、現在進行系のトラックを、ワールドワイドに活躍するクリエイターが聴かせます。</p>	TeddyLoid、 Licaxxx、 MATZ、 DJ moe、 HyperJuice、 okada、 DJ WILDPARTY、 BUDDHAHOUSE	Sound lab mole (中央区南 3 条西 2 丁目 14)
10/13 19：30	<p>「STONED PARADISE」</p> <p>札幌の夜の街、すすきのを一夜限りの特別なパラダイスに変えるヒップホップイベントが『STONED PARADISE』です。地元のストリートシーンを代表するヒップホップクルーたちが、東京の次世代シー</p>	MONYPETZJNKMN、 ゆるふわギャング、 Refugeecamp	alife Sapporo (中央区南 4 条西 6 丁目 青山ビル(旧タイキビル) B1F)

	ンを熱くしている注目ゲストアーティストを札幌に迎えます。		
10/13 19:30	<p>「SESSION」</p> <p>北海道を代表するレゲエサウンド” REALIZE INTERNATIONAL” が、1 DEEJAY、1 SOUND で開催するスペシャルライブイベント。普段のクラブイベントとは一味違う、お互いの色をぶつけ合うライブ。それが REALIZE が新しく提案するイベント” SESSION”。</p>	RYO the SKYWALKER、REALIZE INTERNATIONAL	BESSIE HALL (中央区南 4 条西 6 丁目 8-3 晴ばれビル 1F)
10/14 14:50	<p>「第 1 回全道高等学校軽音楽新人大会」</p> <p>道内の高等学校で軽音楽活動に所属する生徒に発表の場を与えると共に、各校軽音楽系活動の活性化を図ることを目的とし、新しい音楽文化の醸成と発展に努め、次世代アーティストが誕生する可能性や文化を北海道に根付かせていきます。</p> <p>※無料</p>	<p>【コピー部門】</p> <p>11 校、11 バンド</p> <p>(札幌南、札幌厚別、北星学園女子、札幌静修、函館工業、小樽水産、美唄尚栄、美深、中標津、室蘭東翔、伊達)</p> <p>【オリジナル部門】</p> <p>6 校、9 バンド</p> <p>(札幌西、札幌平岡、札幌平岸、札幌新川、旭川東、美唄尚栄)</p>	わくわくホリデーホール (中央区北 1 条西 1 丁目)
10/14 17:00 17:20	<p>「ROCK DIVERSITY」</p> <p>ライブハウス 6 ヶ所で同時開催するサーキットイベントです。地元メディアや CD ショップ、イベントオーガナイザーが、定期的に開催している「IMPACT!(株式会社 ウェス /FM NORTH WAVE)」、 「CRJ-SAPPORO(FM NORTH WAVE)」、「スパクル☆ナイト(AIR-G' FM 北海道)」、「タワーレコライブ(タワーレコード札幌ピヴォ店)」、「夢チカ 18(HTB)」、「LOUD TRIBE(XERO KREW/株式会社ウェス)」の皆様それぞれ「ROCK DIVERSITY」のプロデュースに協力を頂き、各自のイベントカラーや、得意とするプロモーションをこのイベントに集約することで「札幌の街を舞台としたロックフェス」としてたくさんの人に伝わり、参加して頂くことを目指します。</p>	<p>サイダーガール、Shout it Out、ヒトリエ、藤森元生(SAKANAMON)、リーガルリリー、teto、ププブランド、vivid undress、め組、メランコリック写楽、グッドモーニングアメリカ、パスピエ、FIVE NEW OLD、ベッド・イン、ウソツキ、グッバイフジヤマ、SUNNY CAR WASH、春ねむり、マカロニえんぴつ、内田 万里 (ふくろうず)、村松 拓 (Nothing's Carved In Stone)、山田 将司(THE BACK HORN)、Rei、SILHOUETTE FROM THE SKYLIT、THREE LIGHTS DOWN KINGS、</p>	<p><開演: 17:00></p> <p>COLONY (中央区南 7 条西 4 丁目 2-6 LC 拾壹番館 B1F)</p> <p>Sound Lab mole (中央区南 3 条西 2 丁目 14)</p> <p>BESSIE HALL (中央区南 4 条西 6 丁目 8-3 晴ばれビル 1F)</p> <p><開演: 17:20></p> <p>KRAPPS HALL (中央区南 4 条西 6 丁目 5-1)</p> <p>Klub Counter Action (中央区南 2 条西 1 丁目 6-1 広和ビル 2F)</p> <p>SPIRITUAL LOUNGE (中央区南 2 条西 4 丁目 10 ラージカントリービル BF)</p>

		PRAISE、ROACH	
10/14 13:30	<p>「IDOL DIVERSITY」</p> <p>今のIDOL DIVERSITYのステージに立ってもらいたい、この瞬間に見るべきアイドルグループのイチオシ!の方々に来てもらいました!! 「DIVERSITY・ダイバーシティ=多様性」というコンセプトは今年も継続。色々なジャンルのバラエティに富んだアイドルが登場します。そして、アイドルフェス IDOL DIVERSITY を盛り上げるには、皆さんの燃え上がりが不可欠です。フェスをみんなで楽しみましょう!!</p>	<p>GANG PARADE、</p> <p>ぜんぶ君のせいだ、</p> <p>東京女子流、</p> <p>バンドじゃないもん!、</p> <p>BiS、</p> <p>わーすた (The World Standard)、</p> <p>NEVE SLIDE DOWN、</p> <p>MIGMA SHELTE</p>	<p>Zepp Sapporo</p> <p>(中央区南9条西4丁目4)</p> <p>DUCE SAPPORO</p> <p>(中央区南8条西4丁目422 オリエンタルホテル B1F)</p>
10/14 11:00 11:20	<p>「Sapporo Neutral」</p> <p>北海道・札幌を拠点に活動しているアーティスト、北海道・札幌出身のアーティストが多数出演し、地元にはゆかりのある素晴らしい音楽を発信します。多くの市民の方が地元のライブハウスへ足を踏み入れるきっかけになるような催しを目指しています。</p>	<p>Ao、アルクリコール、</p> <p>Anger Jully The Sun、</p> <p>OH!!マイキーズ、</p> <p>クロロフィルム、</p> <p>The Cheserasera、</p> <p>さかな生活、</p> <p>The Cynical Store、</p> <p>J-ANKEN、Selfarm、Softly、</p> <p>THE 武田組、TRIPLANE、</p> <p>TRiFOLIUM、</p> <p>なかにしりく × beat sunset、</p> <p>Pampas Fields Noise Found art、HANABOBI、</p> <p>パレードパレード、FOLKS、</p> <p>フラチナリズム、</p> <p>Freaky Styley、</p> <p>プルモライト、The Floor、</p> <p>PROPERAID、</p> <p>マイアミパーティ、</p> <p>本棚のモヨコ、Mr. Nuts、</p> <p>桃野陽介 (モノブライト)、</p> <p>YOU SAID SOMETHING、Rihwa</p>	<p><開演: 11:00></p> <p>COLONY</p> <p>(中央区南7条西4丁目2-6 LC 拾壺番館 B1F)</p> <p>Sound Lab mole</p> <p>(中央区南3条西2丁目14)</p> <p>BESSIE HALL</p> <p>(中央区南4条西6丁目8-3 晴ばれビル 1F)</p> <p><開演: 11:20></p> <p>KRAPPS HALL</p> <p>(中央区南4条西6丁目5-1)</p> <p>Klub Counter Action</p> <p>(中央区南2条西1丁目6-1 広和ビル 2F)</p> <p>SPIRITUAL LOUNGE</p> <p>(中央区南2条西4丁目10 ラージカントリービル BF)</p>
10/15 13:30	<p>「The VOX」</p> <p>北海道の大学アカペラサークルが集結し、最高の舞台上でダイナミックなステージを繰り広げる北海道最大のアカペラコンテスト。今までに無い臨場感、音圧、大迫力のアカペラのステージをお楽しみください!</p>	<p>ニコラス・エドワーズ (スペシャルゲスト)、NoSeRA (北海道大学)、</p> <p>Lapis (北海学園大学)、</p> <p>[kapela] (北海道教育大学札幌校)、</p> <p>ぼらりす。(北星学園大学)、</p> <p>AIRS (小樽商科大学)、</p>	<p>わくわくホリデーホール</p> <p>(中央区北1条西1丁目)</p>

		ram' a tone (帯広畜産大学)、 Glee Ground (室蘭工業大学)	
10/15 17:00	<p>「Caffeine LIVE × No Maps」</p> <p>アパレルショップ「Caffeine」主催のライブイベント。地元で根ざしたアーティストを主体に、2009年から定期的に企画ライブを主催し、今回で41回目の開催となります。過去に出演したアーティストの中には活動の拠点を東京に移していたり、メジャーで活躍しているアーティストやインディーズ界隈で有名になったアーティストも数多くいます。地元、道外から参加予定のアーティストが今回はどんな風に「Caffeine Live」を盛り上げていくのでしょうか？</p>	笠原瑠斗、月光グリーン、 TRIPLANE、 パレードパレード、 ロミオマシーン	Sound lab mole (中央区南3条西2丁目14)

「ジュニア・プログラミング・ワールド 2017」

■開催日時：10月7日（土）13:00～17:00

■会場：札幌市産業振興センターセミナールーム・ICC クロスガーデン

■申し込み：必要（一部有料、当日会場で支払い）

■内容：2020年から小学校でも位置付けられる「プログラミング教育」を体験できる、子ども向けのイベント。短い時間でさっと体験できるものから、1からじっくり考えて組み立てる本格的な体験まで、9種類の体験プログラムを用意。また、保護者や教員が受けられる、プログラミング教育の要点を説明するセミナー&体験も実施する。

- ・「Ichigojam であそぼう！①オリジナルゲームづくり」
- ・「Ichigojam であそぼう！②昆虫型ロボットのダンスプログラムづくり」
- ・「Ichigojam であそぼう！③温度や明るさで色が変わる LED フラワーづくり」
- ・「子どものための無料プログラミング・クラブ」
- ・「ニンテンドー3DS でプログラム作り」
- ・「ロケットアクションゲームを作ろう！！」
- ・「ビジュアルプログラミングツールを用いた初心者向け体験」
- ・「ロボット教室 Ozobot で GO！」
- ・「ライブコーディングで即興演奏&VJ 体験」
- ・「プログラミング教育に必要な要素とは！」（保護者・教員向け）

◇Meet-up (交流)

■開催期間：10月10日(火)～13日(金)

■会場：ACU-A (アスティ45 16階)

■申し込み：必要(有料)

■内容：

- ・各日のカンファレンス登壇者や来場者、主催者が招聘するスペシャルゲストの参加を予定
- ・フリーラウンジ(講演者のアフタートーク、講演企業展示等)とオフィシャルラウンジを用意
- ・軽食と飲み物を提供するランチミートアップ(12:00～13:30)とメインミートアップ(17:00～18:30)を各日開催

◇Experiment (実験)

世界中で研究開発が進められている先端技術や社会を変える可能性のある技術の実証実験をNo Mapsで積極的に受け入れ、実証実験等の実施と結果のフィードバックを進め、札幌発の社会実装を目指す。

2 チケットについて

■販売中のチケット

(1) 第12回札幌国際短編映画祭

① 価格（高校生以下無料）

区分	1プログラム券	3プログラム券	VIP回数券	オールナイトパス	アワードプレミアム券
前売り	1,100円	2,500円	10,000円	-	1,100円
当日	1,300円	3,300円	-	3,300円	1,300円
備考	1プログラム…短編映画を5～8本集めた90分程度の上映		25プログラム分	10月6日22:00～7日6:30の上映	受賞作品を集めたプログラム

② 販売場所

市内プレイガイド各店、道新プレイガイド、ピヴォインフォメーションカウンター、シアターキノ、大丸プレイガイド、チケットポーチ札幌店、ローソンチケット、チケットぴあ

(2) Music Weekend

① 価格

区分	No Maps ミュージックパス		Sapporo Neutral	The VOX	Caffein LIVE× No Maps
	13日券	14日券			
前売り	2,900円	3,900円	2,000円	2,000円	4,000円
当日	3,500円	4,500円	3,000円	2,000円	4,500円
備考	10月13日・14日に行われるミュージックイベントに参加できる。なお、14日券は「IDOL DIVERSITY 優先入場券」と「ROCK DIVERSITY 優先入場券」の2種類あり（入場規制があった場合の優先権の区別のため）。		14日に行われるイベント。高校生以下無料。No Maps ミュージックパス14日券でも入場可。	15日に行われるイベント。	15日に行われるイベント。

② 販売場所

ローソンチケット、チケットぴあ、イープラス

■9月12日から販売するチケット

(1) Conference（会議）、Meet-up（交流）のチケットおよびフリーパス

① 価格

区分	Conference（会議） 「ビジネスカンファレンスチケット」	Meet-up（交流） 「オフィシャルMeet-upイベントチケット」		プラチナパス	ビジネスパス
		ランチ	メイン		
金額	1,000円～	1,500円	3,000円	32,400円	12,960円
備考	会期中に開催する有料セッション。	12:00～13:30	17:00～18:30	会期中に行われる全てのイベントに参加できる。	10月10日～13日に行われるイベントに参加できる。

② 販売方法

イベントレジスト (<http://eventregist.com/>) の電子チケット購入決済システムで販売。詳細は、近日中に公式ホームページ (<https://no-maps>) でお知らせする。